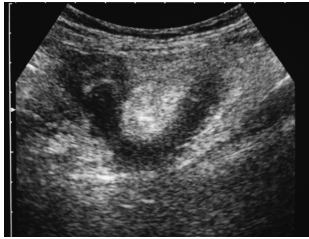
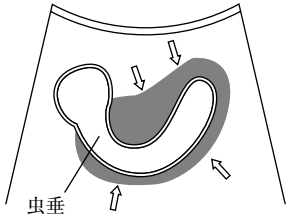
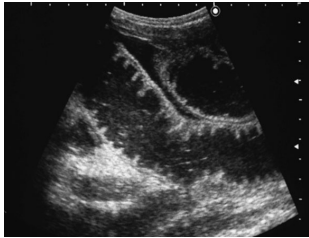
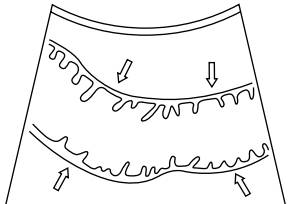
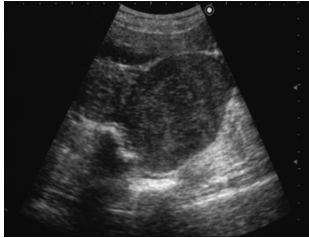
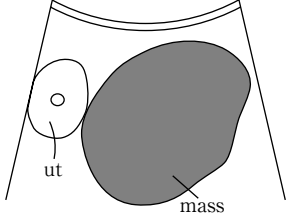
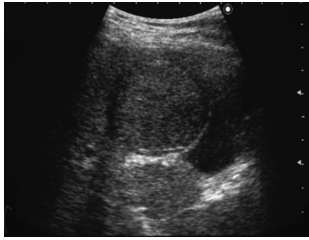
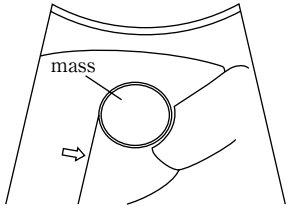

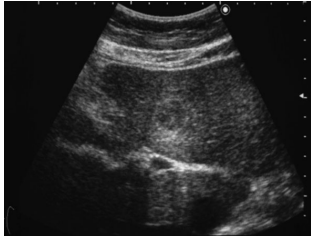
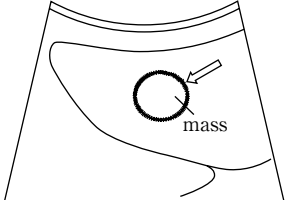
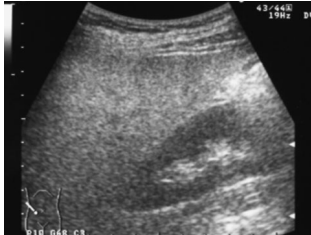
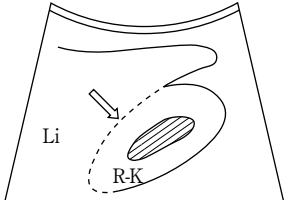
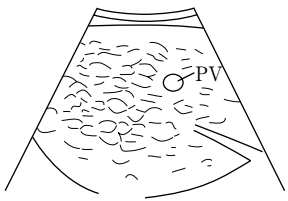
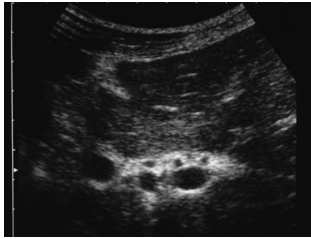
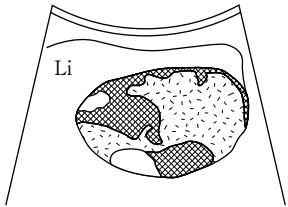

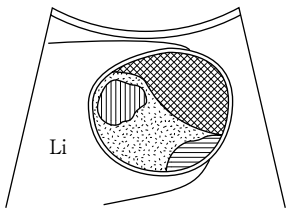
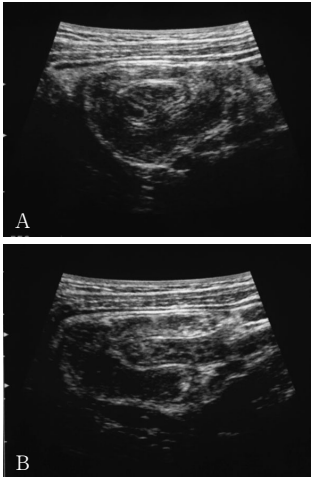
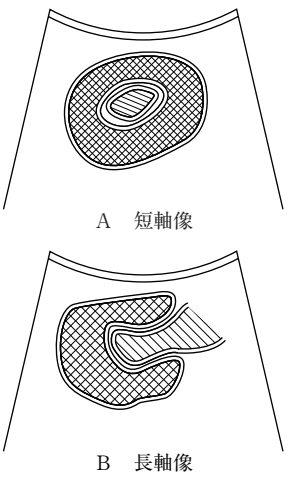

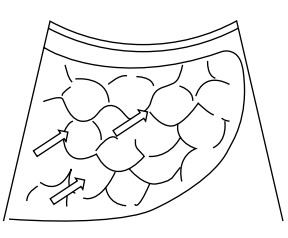
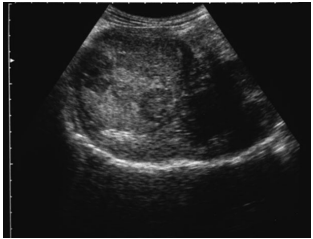
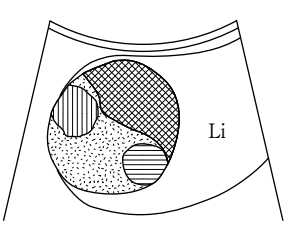


番号	名称	概念	対象疾患 対象部位	画像	シエーマ
33	isolation sign	急性虫垂炎時の虫垂周囲の虫垂間膜，腸間膜，周囲脂肪織の肥厚，大網による病変の被覆などの所見が超音波画像上，虫垂を取り囲むhigh echoな描出として病変を周囲から浮き上がらせること。	急性虫垂炎		
34	keyboard sign (キーボード サイン)	拡張した小腸内でkerckring皺壁がピアノの鍵盤状 (keyboard) に類似した像を呈する。 kerckring皺壁の密度の差により，十二指腸から空腸の拡張では典型像を呈するが，回腸ではこの所見に乏しくなる。	腸閉塞 小腸		
35	Krukenberg's tumor (クルーケンベ ルグ腫瘍)	胃癌や腸癌などの消化器由来臓器からの卵巣への転移。 通常，両側性にみられることが多い。	転移性卵巣癌 胃癌		
36	lateral shadow (外側陰影)	辺縁平滑な球状腫瘍を呈する場合や，組織間の音速に大きな差がある場合に超音波を入射すると，接線方向にビームの屈折が生じ，腫瘍の側方から後方に音響陰影を生ずることがある。これを外側陰影という。	胆嚢の屈曲部 胆嚢壁と肝との境界面 被膜形成の肝細胞癌 肝嚢胞 (全領域共通)		

番号	名称	概念	対象疾患 対象部位	画像	シエーマ
37	marginal hypoechoic zone	腫瘍辺縁にはほぼ均等に認められる辺縁低エコー帯。 腫瘍細胞が周辺肝組織よりも高密度に配列しているため、その膨脹性発育のために非腫瘍部肝組織が圧排され、線維成分の凝集も伴って被膜様構造を形成する。	肝細胞癌 転移性肝腫瘍		
38	marginal strong echo	主に低エコー型の肝血管腫において、腫瘍辺縁に認められる高エコーの縁取り。	肝血管腫		
39	masking sign	脂肪肝のために肝臓と接する胆嚢壁や、右腎と肝臓との境界が不明瞭となる現象。 (fatty bandless signと同義語)	脂肪肝		
40	mesh pattern (メッシュパターン)	B型肝硬変でみられる肝実質の不整像。肝実質は粗雑で小さな小結節がび漫性に存在し、その名のとおり網細工のような網目状の構造を呈するためメッシュパターン、ウロコ状パターンと呼ばれる。 (meshwork patternと同義語)	B型肝硬変		

番号	名称	概念	対象疾患 対象部位	画像	シエーマ
41	Mickey Mouse figure	肝門部横断走査にて、固有肝動脈は門脈の腹側で左寄りを、胆管は右寄りを走行するため、門脈－胆管（右耳）－動脈（左耳）の三者が形成され、mickey mouseの顔に似ていることより呼ばれる。	固有肝動脈 門脈 胆管		
42	mixed pattern (混合パターン)	腫瘍の内部が充実部分と嚢胞部分とに混合したパターン。	混合性腫瘍 (全領域共通)		
43	mosaic pattern (モザイク様) (モザイクパターン)	被包型肝細胞癌の特徴の一つで、その内部構造が多数の線維性隔壁により分割されて、種々のエコーレベルの小結節像として描出される。 (nodule in nodule, tumor in tumorと同義語)	肝細胞癌		

番号	名称	概念	対象疾患 対象部位	画像	シエーマ
44	multiple concentric ring sign	腸管が隣接する腸管に陥入し層状構造を呈する。短軸像にて腸管壁が幾層にも重なり、多数のリング状に描出されることより称される。 1歳以下の乳幼児に多く、回腸が上行結腸に重積するものがほとんどである。成人では悪性腫瘍が先進部分となることが多く（5～10%）、その発生は回盲部が多い。腫瘍の内部構造が、同心円状の配列を呈し標的様(target pattern)に描出される。(target patternを参照)	腸重積	 <p>A</p> <p>B</p>	 <p>A 短軸像</p> <p>B 長軸像</p>
45	network pattern (ネットワークパターン)	肝内門脈枝内部の日本住血吸虫卵の石灰化およびそれらを取り囲む線維化、肝組織の脱落した部位の結合組織の増殖により、肝内が多数の網目状あるいは亀甲状の高エコー帯により区分して描出される。特に肝表面や末梢領域での変化が著しく特徴的である。fish-scale pattern (魚の鱗状)とも表現される。	日本住血吸虫 肝臓		
46	nodule in nodule	(mosaic pattern を参照)	肝細胞癌		 <p>Li</p>